

LAN アクキュライザーの活用(13)

－JBL4350A－

1. 始めに

JBL4350A における LAN アクキュライザーの追加導入と Crstal EpL 導入後の効果を
確認します。

2. LAN アクキュライザーLACU-1 と Crstal EpL の試聴計画

1 個目の LAN アクキュライザーの効果は [LAN アクキュライザーの導入\(9\)](#) で報告して
います。その後、[LAN アクキュライザーの導入\(15\)](#) で報告しましたように 2 個目の LAN
アクキュライザーをルーターとスイッチングハブの間の LAN ケーブルに追加導入しま
した。

さらに[仮想アース Crystal EpL の導入\(2\)](#) で報告しましたように Crystal EpL をスイ
ッチングハブに導入し、[仮想アース Crystal EpL の導入\(3\)](#) で報告しましたようにル
ーターには自作の仮想アースを適用しています。

今回、これらの効果を改めて JBL4350A で確認することにしました、
音源は STAGE+に限定して PC 経由で再生し、LAN アクキュライザーの導入(9)で試
聴したものとします。

STAGE+

ベートーヴェン ピアノソナタ 30 番 31 番 32 番

マウリツィオ・ポリーニ (ピアノ)

バッハ クリスマスオラトリオ

エリオット・ガーディナー指揮イングリッシュバロックソロイスト

モンテヴェルディ合唱団

シューベルト ピアノ五重奏曲「鱒」

リサ・パティアシュベリ (ヴァイオリン) 他

バッハ オルガン曲集

トッカータとフーガ ニ短調 BWV565

トリオ・ソナタ 第 1 番 変ホ長調 BWV525 他

ヘルムート・ヴァルヒャ (オルガン)

3. LAN アクキュライザーLACU-1 と Crstal EpL の試聴結果

ベートーヴェンのピアノソナタは、LAN アクキュライザーの導入(9)では、「Fabbrine
のスケール感は十分ですが、やや低音に締まりがなかったところが解消され、緻密な

表現が可能になってきます。」と記載していましたが、ますますスケール感が向上し、低音は雄大に響き、高域は煌びやかに立ち上がります。

バッハのクリスマスオラトリオは、LAN アクライザーの導入(9)では、「合唱の濁りがかなり解消し、古楽器の質感が向上し、ポジティブオルガンの通奏低音が明瞭になります。ソリストの声やティンパニの間接音も明瞭になりますが、合唱の分離や古楽器の質感など、若干の不満が残ります。」と記載していましたが、さらに合唱とソリストの歌唱の力強さが向上し、ホール内の響く間接音が豊かになります。また、ティンパニや金管の響きも力強くなっており、弦や木管も柔らかい音色になっています。

シューベルトのピアノ五重奏曲「鱒」は、LAN アクライザーの導入(9)では、「弦のパートの柔らかさがでてきますが、ヴァイオリンなどはもう少し艶がほしいところです。ピアノの響きは豊かになり、コントラバスは量感に加え、音階の明瞭さもでてきます。」と記載していましたが、ピアノの響きとコントラバスの量感と音階の明瞭さは、さらに向上し、4基の弦楽器の対話が分かりやすくなっています。

バッハのオルガン曲集は、LAN アクライザーの導入(9)では、「LAN アクライザーを装着しますと、一層緻密さがまし、ペダル領域の音階が明瞭になり、このような音源でのダブルウーファーの役割が活きてきます。」と記載していましたが、かなり古い収録とは思えないほど鮮明な音で、高域は輝かしく、ペダル領域の音階は一層明瞭になっています。

4. まとめ

LAN アクライザーの追加導入と Crystal EpL の効果が、JBL4350A で確認されました。

以上